

第 30 回みやぎ CT リフレッシャーズ研究会に参加して

札幌医科大学附属病院 原田耕平

2/8(土)に仙台で開催されたみやぎ CT リフレッシャーズ研究会に参加してきました。内容がとても斬新でした。私個人としても久々に CT に限らず様々な面から勉強になりました。

はじめに、ワンポイントレクチャーのようなセッションで「肺 CT 描出の秘訣」となっており、演者も書いておらず誰がでてくるのなと思っていたら、福島県、大原総合病院の森谷先生が登場しました。しょっぱなから何たる贅沢！しかも演者非公表状態からの登場にど肝を抜かれました。Precision を用いた肺 CT の臨床画像を中心に、ワンランク上の画像を見せていただきました。次に青森市民病院の稲葉さんが「あなたは鳥の目になれるか？」という演目で講演しました。タイトルを見る限り、内容は皆目見当もつきませんでした。組織の中で医師・看護師の部門に加え、新たに診療支援部門を新設する話で、組織の構造を変える大変さと、彼がどのようにして改革を行ってきたかを赤裸々に語っていました。ベシックレクチャーはギャグも寒くて、とくに勉強にならなかったのですが、次の看護師さんと小川赤十字病院の清水さんの講演はこれまた圧巻だったのです。化学療法に携わる看護師の話で、抗がん剤を準備することの大変さ、管理に関しても非常に細かくて、普段放射線技師として仕事をする中で特に気にしていなかったところを看護師側の視点でお話いただき、自分はまさに目から鱗状態でした。化学療法と造影 CT がブッキングしている時は二度と文句は言うまいと思いました。かならず終了してから CT を撮るようにしよう、間違っても「先にいいっすか」とか「途中で点滴中断しておろしてもらっていいっすか？」などと馬鹿なことは言いません。それほど看護師さんは化学療法に対してシビアな仕事をしています。小川赤十字病院の清水さんの講演は CT 室における強烈なキャラの大先輩とそこにしがみつきながら育つ 3 人の女性技師たちの奮闘記みたいな話でした。とにかく臨床に長けた先輩が 3 人の技師を鍛え上げる様子と、先輩も逆襲に合うこともあって、気が付けばとても強い絆を持ち、豊富な臨床的知識を習得し Win-Win の関係を築けていますといった内容でした。一見、時代に逆行しており、すぐパワハラだのセクハラだの言われてしまいそうなのですが、そこには最高の人間関係とハイレベルな臨床的知識、そして習得した技術を患者さんにフルに活用していて、「これはうちの病院にはないな」と思いました。同時に、まだ若手のころ、民間の病院でがむしゃらに CT と患者さんと画像と先生と戦っていた自分を思い出し、思わずじーんと来てしまいました。

ここまででも十分お腹いっぱい研究会だったのですが、最後の特別講演は我らが宮下宗治先生ではありませんか！宮下先生も東芝とともに開発してきた話、自分が高分解能にこだわり続けたこと、そして、よく保存してあるなあと思った、北海道の CT をけん引してきた方々の若かりし写真とともに仲間と一緒に歩む大切さを改めて教えていただきました。

こんなに内容の豊かな、他職種や他方面の内容をプログラムした宮城県立がんセンター

の後藤さんにも感謝しつつ、こういうのもありだよーということを北海道の皆様にお伝えしたくて筆を執りました。コロナウイルス感染拡大によって学会・研究会がどんどん中止になっています。春のJRCもWeb開催が決定してしまいましたね。皆様、お体に気をつけて再び学会等が開催されることを切に願います。

第30回 みやぎCTリフレッシューズ研究会

おかげさまでみやぎCTリフレッシューズ研究会も30回目を迎えることができました。今回は特別講演に2人の先生をお迎えし、さらに医師、看護師、これから時代をリードする20代技師の講演等、盛りだくさんの内容で開催させていただきます。ご多忙の折りとは存じますが多数のご出席を賜りますようご案内申し上げます。

開催日時 2020年2月8日(土) 13:30～17:55

開催場所 東北大学 星陵オーデトリウム

情報提供 13:30～ 第一三共株式会社

ワンポイントレッスン 13:45～14:15 座長 仙台厚生病院 荒井 剛

医師の視点をちょっとだけ。

「先生、ちょっと教えて!」**秘** 肺野CT描出の秘訣」

特別講演1 14:15～14:55 (技師会共催企画) 座長 東北大学病院 立花 茂

立場によって視点はそれぞれ。映る視界を共有できていますか?

「あなたは鳥の目になれるか?」

青森市民病院 稲葉 孝典 先生

ベーシックレクチャー 15:05～15:45 座長 東北大学 佐藤 和宏 石巻赤十字病院 高橋 和也

どんどん変わる医療の世界。変わらないことは大事なことからです。

「超基礎講座」～変わらぬ技術を今一度復習～

「物理評価」 宮城県立がんセンター 後藤 光範

「造影技術」 JR仙台病院 佐々木 哲也

教育セッション 15:45～16:40 座長 仙台赤十字病院 安彦 茂 仙台西多賀病院 高橋 大樹

他業種じゃないと気づけないこともある。。心臓 叩いて聞きましょう。

「看護師視点から見る“いいね!👍”と“やめて!!”～点滴つけてる患者編～」

20代の考える工夫と取り組み 🌟

宮城県立がんセンター 高子利美 先生

「私にもできた造影と画像処理のちょっとした工夫
～若手がまわす 攻めるCT室の活動報告～」 小川赤十字病院 清水美季 先生

特別講演2 16:55～17:55 座長 東北大学病院 茅野 伸吾

「極めて常識的な放射線技師」が常識をひっくり返す!? CT技術の真実を求めつづけた先にあるものは…

常識はひっくり返すためにある!

— 極めて常識的な放射線技師のCT生活 —

耳鼻咽喉科麻生病院 宮下 宗治 先生